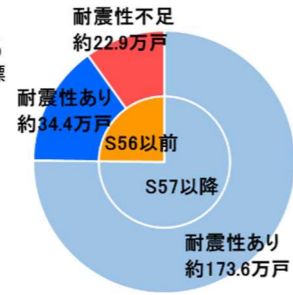
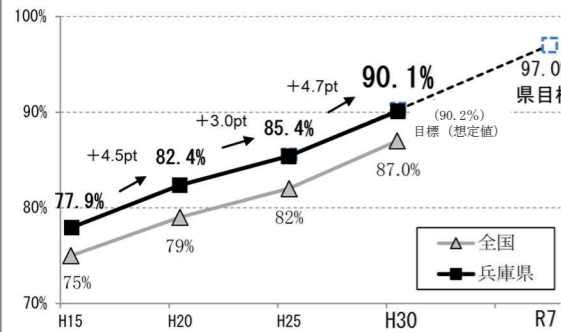


# 兵庫県耐震改修促進計画 進捗状況① 住宅の耐震化施策

## 目標の進捗状況

### ●住宅の耐震化率



耐震化率上昇(H25→H30)の主な要因

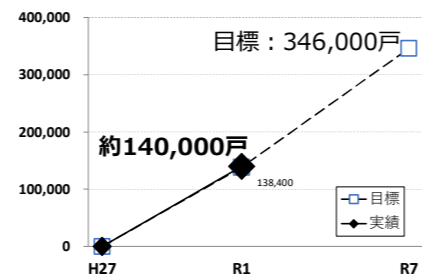
- 耐震改修工事が一定数実施されたため
- 旧耐震基準の住宅が大幅に減少(除却・建替え)

### 目標達成に向けおおむね順調に推移

	H15	H20	H25	H30	R7年度(目標)
総戸数(居住世帯あり)	205.2	216.9	236.8	230.8	236.6
耐震性不足	45.3	38.2	34.6	22.9	7.0
耐震化率	77.9%	82.4%	85.4%	90.1%	97.0%

### ●意識啓発活動

耐震性のない住宅34.6万戸全てに対して「草の根意識啓発」を行う

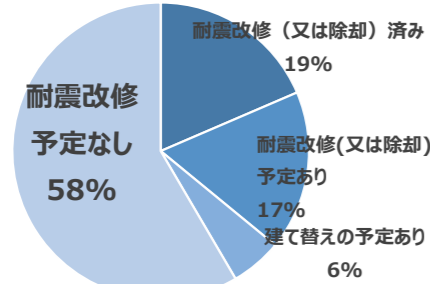


## 耐震化に関するアンケート調査等 [住宅所有者アンケート(R元.11)、市町アンケート(R2.9)、H30住宅・土地統計調査より]

### ●住宅所有者アンケート

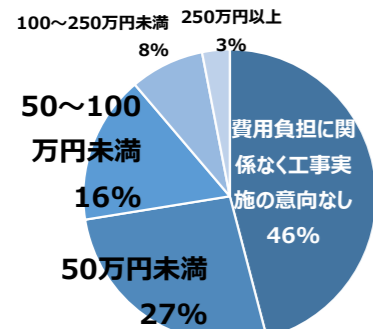
(対象：H30に簡易耐震診断を受けた方 n=188)

#### ◆耐震改修工事の意向



58%が耐震改修の予定がない

#### ◆耐震改修工事における自己負担の限度額



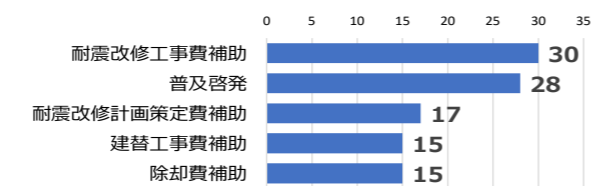
耐震改修の予定がない住宅所有者の43%が、100万円未満の自己負担であれば工事実施の意向がある

### ●市町アンケート (対象：事業実施41市町)

#### ◆住宅耐震化事業を進める上での主な課題

- 普及啓発
- ノウハウ不足、地域等との連携不足
- 簡易耐震診断推進事業
- 改修工事につながらない
- 耐震改修工事費
- 補助対象要件が厳しい(マンションにおける県民・所得要件)
- 防災ベッド等設置費補助
- 認知度が低い

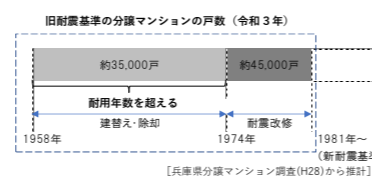
#### ◆今後重点的に実施すべき取組 (単位：市町)



### ●耐震性が不十分なマンションの耐震化が停滞

耐震性が不十分なマンションのうち、耐震改修工事を実施した割合は8.7%にとどまり、戸建住宅(17.0%)の約半分[平成30年住宅・土地統計調査から推計]

S56.5以前に着工の旧耐震基準の分譲マンションのうち、耐用年数(築47年)を超えるものが約4割を占め、建替えによる耐震化の需要が見込まれるが、マンションは建替補助の対象外



## 施策の実施状況・評価・今後の取組

施策	実施状況【H28～】	評価	今後(R3→R7)の取組方向
簡易耐震診断の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡易耐震診断員の養成及び活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>診断員の登録 408人【H28】→549人【R3.3】</li> <li>診断戸数 11,674戸(約2,330/年、目標3,000件/年)【H28～R3.3】</li> </ul> </li> </ul>	<p>&lt;診断戸数の目標達成率&gt; 82.6% (目標未達成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意識啓発活動</li> <li>診断後の耐震化補助制度の周知による事業活用の促進</li> </ul>
ひょうご住まいの耐震化促進事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひょうご住まいの耐震化促進事業の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>計画策定 実績 1,740戸(348戸/年)</li> <li>改修・建替・部分型改修費 実績 2,012戸(約402戸/年、目標500件/年)【H28～R3.3】</li> </ul> </li> <li>防災ベッド等設置助成事業 実績 23台(約5台/年)【H28～R3.3】</li> <li>耐震改修工事利子補給事業 実績 28件【H28～R3.3】</li> </ul>	<p>&lt;改修・建替戸数の目標達成率&gt; 87.0% (目標未達成)</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事に要する自己負担額が大きい</li> <li>耐震性が不十分なマンションの耐震化が停滞</li> </ul> <p>防災ベッド設置は低調</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己負担額を低減できる低コストな耐震改修工事の普及と支援</li> <li>マンション等の耐震化支援の強化(建替え支援、手続の簡素化)</li> <li>「防災ベッド設置等助成事業」の積極的な周知</li> </ul>
普及啓発・環境整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して耐震改修事業者を選択できる環境の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅改修業者登録 395業者【H28.4時点】→699業者【R3.3時点】</li> </ul> </li> <li>新しい耐震改修工法の活用推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>居ながら改修、低コスト工法の紹介</li> </ul> </li> <li>相談体制の充実、県民への情報提供                             <ul style="list-style-type: none"> <li>ひょうご住まいサポートセンターによる相談及び専門家派遣 派遣実績 45件【H28～R3.3】</li> </ul> </li> <li>わかりやすく耐震化を説明するリーフレットや耐震模型の作成</li> <li>市町による意識啓発 約18万戸【H28～R2】</li> </ul>	計画どおり実施	取組の継続実施
[事業者支援プログラム] 安心できる事業者を選択できる仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助事業における住宅改修業者登録の義務付け【H29】</li> <li>事業者の工事実績等の公開                             <ul style="list-style-type: none"> <li>県ホームページにおいて、工事費や工事業者名等を公開【H29】</li> </ul> </li> <li>低価格化ノウハウ等に関する事業者向け講習会の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震リフォーム達人塾 開催8回、受講者1,100人【H28～R2】</li> </ul> </li> </ul>	計画どおり実施	取組の継続実施
[事業者支援プログラム] 事業者が進んで意識啓発に動く仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡易耐震診断員による営業の解禁【H28～】</li> <li>事業者が活用する意識啓発用パンフレットの作成【H28】</li> <li>耐震改修工事中の住宅の公開に係る環境整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>現地説明会の開催(神戸市)【H28～】</li> </ul> </li> <li>補助額定額化等の補助制度の手続の簡略化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>戸建住宅において補助額の定額化【H28】</li> </ul> </li> </ul>	計画どおり実施	取組の継続実施
[市町支援プログラム] 市町の主体性を誘導する仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町による草の根意識啓発活動の実施、県による市町支援【H28】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>市町による意識啓発 約18万戸【H28～R2】(再掲)</li> </ul> </li> <li>補助事業主体を県から市町に移行【H29完全移行】</li> <li>地域特性に応じた市町独自の補助要件化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>改修工事補助における市町上乗せ 36市町【R2】</li> </ul> </li> </ul>	計画どおり実施	取組の継続実施
[市町支援プログラム] バリアフリーリフォーム補助と連携できる仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>人生いきいき住宅助成事業利用者への簡易耐震診断の義務付け【H28】</li> </ul>	計画どおり実施	取組の継続実施